

## これからも大きな災害は起こり得ます！

～あなたに何ができるか一緒に考えましょう～

3・11 から 10 年を超え、その災害の傷跡は未だ多く残り、苦しんでいる人も未だ沢山います。それにもかかわらず、近年のコロナの影響もあってか、その記憶が薄れつつあるという話を聞くことがあります。私たちにとって 3・11 の大きな教訓は「大きな災害が起こり得ることを忘れてはならない」ということだと思います。

そこで今回のワークショップでは、私たちの防災についての意識を改めて検討してみたいと思います。その上で、「自分や家族が災害被害をまぬがれるためには何が必要か」をみんなで考えてみませんか。きっと今後役に立つ新たな発見があるはずです。



■日時：2022年3月13日（日）13：30～16：00

■場所：富山大学五福キャンパス共通教育棟D棟 D21 番教室

●基調講演（話題提供）「富山と自然災害（仮称）」

富山大学都市デザイン学部 教授 原 隆史 先生

●協議のポイント

- ・あなたの防災に対する考えを教えてください。
- ・家族や地域とのつながりという点で、「ここが弱点になる」と思うことは何ですか？
- ・普段の生活の場（家庭や職場）で、防災上不安なことは何ですか？
- ・あらためて、今私たちが備えるべきこと、行動すべきことは何だと思いませんか？

●各グループの発表・講評

-----ワークショップ参加申込書-----

氏名（フリガナ）	電話番号
住所 〒	メールアドレス

※記載いただいた個人情報は、ワークショップに関するご連絡、新型コロナウイルス感染等の緊急事態にのみ使用し、その他の目的では利用しません。

## 新型コロナウイルス感染防止対策

(1)マスクの着用をお願いします。(2)設置されているアルコール消毒液で手指消毒を行ってください。(3)発熱等風邪の症状がみられるときは、参加を控えて下さい。(4)受付時に非接触型体温計にて検温します。37.5度以上の方は、参加できません。(5)受付の際には、ソーシャルディスタンスを確保のうえお並び下さい。(6)ソーシャルディスタンス確保のため、座席は十分離しております。また、換気のため、窓等を開けますので、ご協力願います。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、本ワークショップを中止する場合があります。

## ★ワークショップの申込方法★

以下の3つの中から1つを選んでお申し込み下さい。

(1) 申し込みフォームに必要な情報をご記入の上、送信して下さい。

以下のサイトにアクセスし、必要な情報を入力して送信して下さい。

<https://forms.gle/tSnmHE5bNeGUCjDj6>



(2) チラシ表面下側の申込書に必要な情報をご記入の上、提出（または郵送）して下さい。

(提出・郵送先)

〒930-8555

富山県富山市五福 3190 番地

富山大学地域連携推進機構生涯学習部門

(3) 以下のメールアドレスに氏名（フリガナ）、住所、電話番号、メールアドレスをご記入の上、送信して下さい。メールのタイトルは「ワークショップ参加申込」として下さい。

(富山大学地域連携推進機構生涯学習部門共通アドレス)

[lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp](mailto:lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp)